

原子力分野の品質マネジメント国際規格 ISO 19443 認証の取得に関する報告



LRQA による登録証授与式の様子

日本製鋼所 M&E 株式会社は原子力分野の品質に関する国際規格である ISO 19443 の認証を国内素形材製造メーカーとして初めて取得致しました(注)。

ISO 19443 は、ISO 9001 を基盤とし、原子力安全にとって重要な製品及びサービスの提供に必要な要件を定義した国際規格です。

これまで当社は、原子力産業界における素形材製造メーカーのリーディングカンパニーとして世界各国の原子力発電所に高品質な部材を供給し、原子力産業の発展に貢献して参りました。

今回の ISO 19443 認証取得は、当社の原子力発電所向け部材製造における品質保証体制及び安全文化醸成活動が国際的にも高い信頼性を有することが確認されたものです。

今後も当社は、原子力産業界のさらなる発展及び安全性向上に貢献すべく、引き続き高品質な部材の安定供給に努めてまいります。

1. 認証規格

ISO 19443 : 2018 (登録番号 : ISO 19443-00050112)

認証機関 : LRQA

2. 認証範囲

原子力発電所用圧力容器、使用済燃料輸送貯蔵用容器を含む原子力関連機器に用いられる鋼（炭素鋼、低合金鋼、高合金鋼、ステンレス鋼）の製造及び営業

3. 認証登録日

2025 年 10 月 14 日

(注) 当社調べによると、ISO 19443 認証取得は国内企業全体としては 2 番目の取得

会社名 日本製鋼所 M&E 株式会社

代表者 代表取締役社長 上田 奏